

大工職人を いかに育てるか、

大工技能を どのように受け継ぐか



2021
6/5
(土)
オンライン

6月5日(土)13:00~16:10

13:00~13:10 趣旨説明 安藤邦廣

13:10~14:55 講演

講演 **降幡廣信** 建築家

「民家再生を通じて伝える職人技の本質」(30分)

アレハンドロ・マルティネス 京都工芸繊維大学助教

「ユネスコの無形文化遺産登録と大工技能の継承 日本とヨーロッパ」(15分)

武部豊樹 武部建設代表

「道産材で家づくり、大工を育てる」(15分)

二村清栄

大工・二村建築代表 「越後大工の伝統を受け継ぎ、いま職人を育てる」(15分)

池尾拓

大工・住幸房代表 「大工育成塾に学び、いま伝統構法に取り組む」(15分)

山田憲明

木構造設計 「構造技術者として大工技能をいかに受け継ぐか」(15分)

15:05~16:05 パネルディスカッション

コーディネーター **安藤邦廣** (筑波大学名誉教授)

藤田香織 (東京大学大学院 教授)

16:05~16:10 閉会の挨拶 **松留慎一郎** (NPO 木の建築フォーラム理事長)

近年、プレカット機械の普及によって、日本の伝統的な木造軸組構法は合理化され、量産とコストダウンがはかられた。一方で、木造の伝統技能である手刻み、特に丸太や曲材の墨付け加工、あるいは、木の元末、背腹などの木材の特性を生かした木の選び方、使い方の技の継承とその職人の育成が危機的状況にある。

スギ、ヒノキの人工林が伐期を迎え、中大径材の蓄積が増大し、その需要拡大が課題となっている。日本のスギ、ヒノキは、主に山岳地帯の斜面地に広がり、また、豪雪や台風などの気候特性により、根曲がり材や変形断面材が多い。このような材料を生かして、その製材歩留まりを上げるためにも、伝統的な大工技能があらためて必要とされている。

地域社会の振興をはかるために、古民家などの歴史的建築物の活用が積極的に推進されているが、その改修技術には伝

統的な大工技能が不可欠であり、その点でも大工職人の育成が課題となっている。

これまで国交省で大工育成塾が10年間実施され、大工若手職人の育成に寄与してきた。3年前にその事業は終了し、後継事業も始まっているが、体制の整備は十分とはいえない状況である。

以上のように大工技能の継承が危惧される中で、2020年12月に「建造物修理」と「建造物木工」が「伝統建築工匠の技」のひとつとして、ユネスコ無形文化遺産に登録が決定した。世界的に見て、木造の伝統技術が現在も生き続けている国、地域は極めてまれである。今回の提案は文化財等の保存修理技術に関わるものであるが、大工技能を生かした現代の木造建築技術についても、建築士や構造技術者が大工と共同して取り組むことで、その継承と発展をはかることが必要である。

そこで、このフォーラムでは、これからの木造を担う若手大工を中心に、その育成の課題、大工技能を継承する構造技術の可能性等について、幅広く議論することで、日本の木材と大工技能を生かしたこれからの木造建築の可能性を拓くことを目的とする。

■主催 特定非営利活動法人 木の建築フォーラム

■後援(予定) これからの木造住宅を考える連絡会
職人がつくる木の家ネット
伝統を未来につなげる会
一般社団法人 日本伝統建築技術保存会
特定非営利活動法人 伝統木構造の会
特定非営利活動法人 日本民家再生協会
九州木の家連

■お申し込み方法

お申込みは下記 URL または
右の QR コードもしくは
裏面の申請書に記入の上 FAX ください
<https://forms.gle/Q8DB8hTJEfcwDQPD6>



【申込先】 木の建築フォーラム事務局 行

Email office@forum.or.jp FAX 03-5840-6406

申込日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

※必要事項をすべてご記入ください。□は、該当するところにチェックを入れてください。

また、複数名でお申込する際は、お申込の方の全員のお名前をご記入ください。

ふりがな 御名前	所属	会員番号(わかればお願いします)
		<input type="checkbox"/> 会員 (No. _____) <input type="checkbox"/> 一般
		<input type="checkbox"/> 会員 (No. _____) <input type="checkbox"/> 一般

連絡先 (自宅 勤務先)

住 所	〒 _____
電 話 :	_____ FAX : _____
E-mail (必須) :	_____

・連絡方法 : 今回オンライン開催のため、Eメールにてご連絡させていただきます。

・CPD 単 位 : 希望する 希望しない (CPD 番号 : _____)

※□にチェックを入れてください。

第 26 回公開フォーラム

「大工職人をいかに育てるか、大工技能をどのように受け継ぐか」

日 時 2021 年 6 月 5 日 土曜日 13:00~16:10

会 場 インターネットを利用したオンライン

定 員 100 名

参加費 2,000 円 (資料代込、消費税込)

※申込書の受領後、事務局より受付のご連絡を差し上げます。

※インターネットによるご参加の方法等、詳細は後日改めてご案内させていただきます。

その他NPO木の建築フォーラムでは様々な催しを開催しております。

詳しくは当会ホームページ (<http://www.forum.or.jp/>)、またはフェイスブックをご覧ください。

担当 : NPO 木の建築フォーラム事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 4 階

Tel:03-5840-6405 FAX:03-5840-6406 mail:office@forum.or.jp